

計算量を学ぼう!

ぱうえる (けんた)



速いコードが書きたい!

でも速いコードってどうやって評価する??

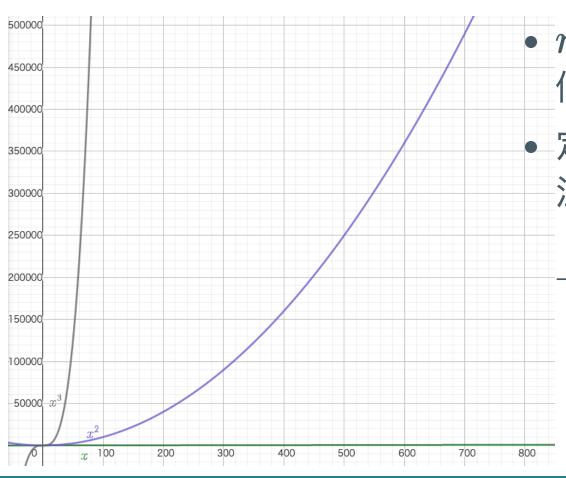
- 「1,000,000個のデータに対して5秒で終了しました!」
 - データの個数が変わったらどうなる??
 - そもそもPythonで実行するかC言語で実行するかでも変わりそう

「データの大きさ」や「実行する環境」に依存しない評価方法が必要

→計算量の出番



オーダー記法 (1/2)



- $oldsymbol{n}, n^2, n^3$ ではnが大きくなったとき値が大きく変化する
- 定数倍を考えないで、nの項だけに 注目すればいいのでは??
 - ightarrow O (ランダウの記号)を用いる



オーダー記法 (2/2)

- 計算量は基本的にオーダー記法で書く
 - 1. 一番大きい項のみ残して表記する $n!>a^n>n^a>\log n>a$ (a は定数)
 - 2. 定数倍は無視する

オーダー記法の例)

$$5n^3+4n^2+100n\longrightarrow O(n^3) \ 2^n+n^{100}+10^9n\longrightarrow O(2^n)$$



コードの計算量の調べ方

- n 回のループをする $\rightarrow O(n)$
- n 回のループの中で n 回のループをする(二重ループ) $\rightarrow O(n^2)$
- $\underline{\text{bit}}$ **transfer** $\underline{\text{bit}}$ **bit** $\underline{\text{bit}}$ **transfer** $\underline{\text{bit}}$ **draws** $\underline{\text{bit}}$ $\underline{\text{bit}}$ **draws** $\underline{\text{bit}}$ $\underline{\text{bit}}$ **draws** $\underline{\text{bit}}$ $\underline{\text{bit}}$
- ullet n 個の順列を全て調べる ightarrow O(n!)



問題!

このコードの計算量は??(わかった人は高速化してみよう)

```
# 1~n までの数の和を求める
n = int(input())

ans = 0
for i in range(1, n+1):
    ans += i

print(ans)
```



答え

このコードの計算量は??(わかった人は高速化してみよう)

```
# 1~n までの数の和を求める
n = int(input())

ans = 0
for i in range(1, n+1):
    ans += i

print(ans)
```

 $\rightarrow O(n)$ (n までのループを1回している)



計算量を落とす (1/3)

上のコードは、 $1\sim n$ の和を求めるために O(n) の計算をしています (n=100,000,000 で2.6秒くらい必要)

```
In [6]: %timeit
...: # 1~n までの数の和を求める
...: n = 100_000_000
...:
...: ans = 0
...: for i in range(1, n+1):
...: ans += i
...:
2.61 s ± 3.82 ms per loop (mean ± std. dev. of 7 runs, 1 loop each)
```



計算量を落とす (2/3)

この公式を使えば、、

$$\sum_{i=1}^n=rac{1}{2}n(n+1)$$

```
# 1~n までの数の和を求める
n = int(input())
ans = n * (n + 1) // 2
print(ans)
```



計算量を落とす (3/3)

```
In [9]: %timeit
...: # 1~n までの数の和を求める
...: n = 100_000_000
...: ans = n * (n + 1) // 2
...:
...:
53.7 ns ± 3.87 ns per loop (mean ± std. dev. of 7 runs, 10,000,000 loops each)
```

なんと、53.7**ナノ**秒で終了!!

→ 約**5億倍**の高速化(ちょっと極端な例ではあるけど)



計算量を落とすテクニック

今回は代表的なものを2つ紹介します。

- 累積和
 - 数列の区間の和を高速に求めるアルゴリズム
- 二分探索

条件を満たす値があるかを高速に調べるアルゴリズム



累積和 (/n)

あるたい焼き屋さんでは毎日、売れた個数を記録しています。営業開始から7日目までの売り上げは以下の通りでした。

1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
20	50	30	10	30	0	40

2日目から5日目までの売り上げの合計はいくらでしょうか?

$$\rightarrow 50 + 30 + 10 + 30 = 120$$
 (個)



累積和 (/n)

一般化してみると??

あるたい焼き屋さんでは、毎日売り上げを記録しています。 営業開始からi日目の売り上げは A_i 円でした。 このとき、以下の問題に答えて下さい。 i日目からj日目までの売り上げの合計はいくらでしょうか?



累積和 (/n)

A_1	A_2	A_3	$oxed{A_4}$	A_5	A_6	A_7
20	50	30	10	30	0	40



参考

• <u>計算量オーダーの求め方を総整理! ~どこからlogが出て来るか~</u>